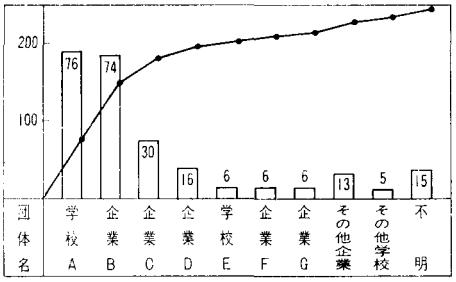
支部ニュース

# 九　州　支　部

長らくご無沙汰しております．前回お便りしましたのがたしか72年4月号ですから，実に5年あまりの沈黙を守って(？)いたことになります．その後こちらでは，支部長をはじめとする大幅な運営委員会のメンバー異動，事務局の交替などがあり，新体制のもとに支部活動を活発化すべく頑張っています．

ところで本日は支部活動の現況をということですが，鬼が泣き出しそうな昨年の様子までも含めまして当支部の活動状況をご報告させていただきたいと思います．この間の活動は別表のように毎月1回の研究会を主体としまして，その間に講演会，見学会などを織り込んでゆくという形態をとっており，毎回約20名程度の参加者の間で活発な議論や情報交換が行なわれています．また支部活動活発化のための広報活動としましては，昨年の支部会員名簿の発行につづき，今年度からは毎月支部ニュースを発行し，支部会員に対する活動状況の報告や次回開催案内などを行なっています．

このようなペースで今後とも活動をつづけてゆき，必要に応じて研究部会などを発足させたいと意気込んではおりますが，なにぶんにも小人数の所帯(個人会員50余名，賛助会員4社)なので，実のところを申しますと，なんとか活動を維持してゆくということがもっか最大のポイントとなっています．また，別図でも見られますように，参加者の顔触れが固定しがちな点にも若干問題があり，もっと幅広い情報交換ができるようにとあれこれ手を打っているところでもあります．九州地区の皆様方のご協力と，また，すでに活発な活動を軌道に乗せておられる他支部の方々のご教示をお願いいたします．




研究活動参加者の構成

なお，九州支部の活動その他に対するご教示，お問合せは下記までお願いいたします．(九州支部事務局　迫)

研究活動記録

| 年月 | 分類 | テーマ | 講師 | 参加人員 |
|---|---|---|---|---|
| 51年6月 | 研究会 | 数値について | 九大　須永氏 | 20 |
| 7月 | 〃 | 要員シミュレーション | 九電　田ノ上氏 | 13 |
| 9月 | 〃 | ロール需給システム | 新日鉄　迫氏 | 9 |
| 10月 | 講演会 | CSIROの研究組織 | オーストラリア J. Gani氏 | 21 |
| 11月 | 研究会 | 組合せ計画 | 九大　須永氏 | 14 |
| 12月 | 講演会 | 数量化にもとづく要因分析<br>潜在構造分析の諸法 | 武田薬品 田中氏<br>塩野義製薬 町原氏 | 16 |
| 52年1月 | 研究会 | 生産スケジュールの一例 | 三菱化成 長田氏 | 13 |
| 2月 | 〃 | ロール需給システム | 九大　中原氏 | 8 |
| 5月 | 〃 | ORの諸手法をシステム的観点から整理すると | 九大　須永氏 | 23 |
| 6月 | 見学会 | 製鋼分塊オンラインシステム | 新日鉄　塩田氏 | 25 |
| 7月 | 講演会 | ORの昨今<br>アブダクションについて | 九大　三上氏<br>松下通信 唐津氏 | 85 |
| 9月 | 研究会 | データファイルにおけるランダマイズ機能の評価 | 九電　小柳氏 | 未 |
| 合計 | | | | 人 247 |

OR手帳

## 乱数サイは赤・黄・青

0から9までの数字が2つずつ刻まれた正20面体の「乱数サイ」は，赤色，黄色および青色の3個1セットで売られている．

いま，この3色の乱数サイを同時に振って3ケタの乱数を何個か発生させようとするときには，100の位，10の位および1の位の色をそれぞれ決めておかないといけない．ここで，どの色をどの位に対応させるかはその都度決めればよいようなものであるが，読み取る速さを考えると，いつでも同じ色の順番に読んだほうがずっと速い．

私は，5年前にNHKコンピュータ講座で森口先生が「赤・黄・青の順に読む」と話されたのを聞いて以来そうしているが，もうすっかり身についてしまって大層便利である．

なお，乱数サイをつくりたい方のためには，『OR事典』の第501ページにその展開図がある．

平本　巌（日科技研）

FORUM


© 日本オペレーションズ・リサーチ学会．無断複写・複製・転載を禁ず．